

保証書

株式会社 カスタム



保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

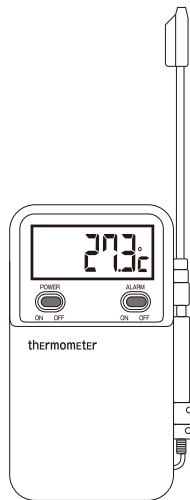
型番	CT-250	シリアルNo.	
保証期間	年 月 日より1カ年		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

CUSTOM

防滴デジタル温度計

CT-250



取扱説明書

この度は弊社の防滴デジタル温度計をお求めいただきまして誠に有り難うございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本温度計を安全に、永らくご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文内の⚠警告は人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示す記号です。また⚠注意は人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示す記号です。

⚠警告

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には本器を使用しないでください。

⚠警告

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ波過熱炉での温度測定は絶対に行わないでください。

⚠警告

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだばあいには直ちに医師に相談してください。

また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を過熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

備考

冬季間の屋外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。暖房機具などの周辺での使用は本体のプラスチック部の変型・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

⚠注意

直射日光のあたる場所でのご使用、下記の車内での放置はやめてください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

センサコードの使用について

⚠注意

センサの故障（断線）の原因になりますので、コードを強く引っ張ったり、コードの上に重い物を置かないでください。

センサについて

⚠警告

冷凍した食肉など、堅い固形物の測定の時、無理にセンサを差し込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れて怪我をしないように注意してください。

センサのステンレス部先端は、固形物に差し込んで測定するために尖っています。使用しないときは、必ず付属のキャップをはめて保存してください。

⚠注意

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定したとき、センサ先端の感温部の周囲が熱くなることがありますので、注意してください。

防水について

⚠注意

センサのステンレス部分は、液体測定時に水に浸すことができますが、ステンレス部以外は水に浸さないでください。また、水がかからないように注意してください。

メンテナンス

⚠注意

不具合が生じたときは、弊社・または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137
<http://www.kk-custom.co.jp/>



- ① 表示部
測定された温度の値を表示します。
- ② 電源ボタン (POWER)
電源を入・切するためのボタンです。ボタンを押すと電源が入り、再度ボタンを押すと電源が切れます。
- ③ アラーム (ALARM) ボタン
温度アラームブザーボタンです。
ボタンを押すとアラームブザーを止めることができます。
- ④ Hi (上限値) アラーム設定ボタン
最高値を設定するときに使用するボタンです。
- ⑤ Low (下限値) アラーム設定ボタン
最低値を設定するときに使用するボタンです。
- ⑥ データホールドボタン (H/T)
温度の値を一時固定するためのボタンで、データホールド機能が作動しているときは、数値が固定されHOLD表示が点滅します。
- ⑦ MAX/MINボタン
電源を入れた時からの自動メモリーされた最高・最低温度を呼び出すボタンです。呼び出し後、約3秒間表示すると温度測定モードに戻ります。

- ⑧ センサープローブ
温度を測定するための感温部です。
- 保護キャップ (付属品)
センサの先端部を保護するキャップです。測定するときはキャップを外して使用してください。使用しないときは、センサ保護のためキャップをした状態で保存してください。

4. 取扱方法

4-1. 温度計の使用方法

- (1) 電源ボタンを押してONにします。
- (2) センサプローブを測定対象に近づけます。

4-2. 温度アラーム設定の方法

温度アラームは、ある温度値をあらかじめ設定しておいて、測定対象が設定値に達したときにアラームブザーでそれを知らせる機能です。
室内の空調や、冷凍・冷蔵庫内の温度、水槽内の温度、食品温度など、幅広く温度管理用として使えます。

上限温度の方法

- (1) Hi ALARM ボタンを押し続け、設定温度を表示させる事ができます。
表示は1℃ずつ上がります。
- (2) 設定終了後、約3秒経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、
温度測定モードになります。

下限温度の方法

- (1) Low ALARM ボタンを押し続け、設定温度を表示させる事ができます。
表示は1℃ずつ上がります。
- (2) 設定終了後、約3秒経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、
温度測定モードになります。

- (1) Hiアラーム、Lowアラームボタンを押してアラーム

5. 電池の交換

- (1) 表示がうすくなったり、アラームブザーの音量が小さくなったら、電池が消費していると考えられますので、新しい電池と交換してください。
電池は単4 (1.5V) です。
- (2) 本体裏面の電池カバーを引き上げ、電池ケース内の十、一の表示に合わせ、極性を間違えないように正しく装填してください。
- (3) 電池カバーを元に戻します。